

海田町デジタル化推進ビジョン

令和6年度-令和10年度

令和6年5月

総務部デジタル推進課



海田町デジタル化推進ビジョン 3つの重点項目



「安全・安心」で「便利な」暮らしやすい海田町の実現に向けて、デジタル技術やデータ等を活用したデジタル化の推進に関する今後5年間のビジョンについてまとめました。

海田町では、特に次の3点を重点項目に定め、それぞれの5年後のビジョン（あるべき姿）を目指して、デジタル技術等を活用し課題の解決を進めていきます。

- 1 デジタル技術・データ等を活用し、よりよい住民サービスを行います
- 2 安全で、効果的・効率的な行政運営を行います
- 3 デジタル時代におけるひとづくり（デジタル人材の育成）を行います



5年後のビジョン



デジタル技術・データ等を活用したよりよい住民サービス



項目	5年後のビジョン（現状の課題）	課題解決策（例示）
情報	① 一人ひとりに「必要な情報が」「適切なタイミングで」届いている ② 一人ひとりが便利な手段で町の情報を得られている	HPの充実
申請等	③ 町への申請等が「いつでも」「どこからでも」できている ④ 町への申請等が「わかりやすく」「より少ない情報で」行えている ⑤ 申請等の進捗状況・結果が「素早く」「簡単に」わかるようになっている	SNSの活用 電子申請の拡充 施設予約サービスの導入 Web会議システムの活用
相談	⑥ 一人ひとりが便利な方法で相談できている	AIの活用
参加	⑦ 町主催の会議・イベント等に「いつでも」「どこからでも」参加できている	キャッシュレス決済の拡充
支払い	⑧ 一人ひとりに便利な方法で支払えている	



5年後のビジョン



安全で、効果的・効率的な行政運営



項目	5年後のビジョン（現状の課題）	課題解決策（例示）
ペーパーレス化	① 内部資料は全てペーパーレス化されている	グループウェアの活用 タブレット端末の活用 電子申請の促進 AI-OCRの活用 生成AIの活用 RPAの活用 BIツールの活用 テレワークの促進 Web会議システムの活用
電子化	② 内部事務は全て電子化されている	
機械化	③ 紙でしか申請できないものが無い状態になっている	
	④ 手動での転記作業（単純作業）が無くなっている	
	⑤ 音声⇄テキストの変換が電子化されている	
	⑥ 生成AIが業務で使用できている	
データの利活用	⑦ 庁内でオープンにできるデータの共有ができている	
	⑧ データに基づいた政策立案ができている	
働き方	⑨ どこでも業務できる環境ができている	
	⑩ 多様な時間帯で働ける環境ができている	



5年後のビジョン デジタル時代におけるひとづくり（デジタル人材の育成）



項目	5年後のビジョン（現状の課題）	課題解決策（例示）
町民	 多くの町民が苦手意識なくデジタル機器を操作できている	 体験会・講習会の実施
職員	 全職員がデジタル技術を活用し業務ができている	 研修の実施

